

## 陳情第8—6号

国に対し、原材料・建設資材の供給安定化と価格高騰対策を速やかに講じるための意見書提出を求める陳情

受理年月日 令和8年6月17日

### 陳情の要旨

アメリカとイスラエルによるイラン攻撃に端を発した軍事衝突、とりわけホルムズ海峡の事実上の封鎖により、原油価格の高止まりや海上輸送の遅延が続く中、建設資材の供給体制は深刻な影響を受けています。住宅建材・設備等の価格は高騰し、調達そのものが困難となり、納期の見通しも立たず、現場を止めざるを得ない状況です。

政府は、当面の石油やナフサといった原材料の確保はできており、流通過程での「目詰まり」が生じていると繰り返していますが、現場の混乱は増すばかりで、多くの建設関連事業者が、顧客への対応はもとより、事業継続・雇用維持のための資金繰りに対する不安を抱える事態となっています。仮にゼロ金利などの緊急融資制度があったとしても、仕事が進まない以上、収入は途絶え、返済のあてもない状態です。

つきましては、国に対し、原材料・建設資材の供給安定化と価格高騰対策を速やかに講じるための意見書の提出を求めるものです。

### 陳情事項

国に対し、原材料・建設資材の供給安定化と価格高騰対策を速やかに講じるための意見書の提出を求める。